

# 令和6年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【徳力小学校】

⑥	次年度への課題と授業改善策
知識・技能	
思考・判断・表現	

①	今年度の課題と授業改善策	
	学習上・指導上の課題	授業改善策【評価方法】
知識・技能	<学習上の課題> 国語「話すこと・聞くこと」「読むこと」 算数「変化と関係」「データの活用」 <指導上の課題> 個人差が大きい。個別最適な指導の充実が足りていない。反復・振り返り学習の時間が十分に確保できていない。	学びを振り返りの時間と振り返りを生かし、次時の課題を設定する授業展開にする。【毎時間】 書き込み式ドリルやドリルパーク、スタディサブリの活用や、学習スペースの活用を通して、一人ひとりの課題に合った個別最適な学習に繰り返し取り組ませる。【週に1度】 一人1台端末を活用し、「じ・し・ゃ・く」を意識した児童主体の授業を行い授業を共有する。【月に1度】
思考・判断・表現	<学習上の課題> 国語「話すこと・聞くこと」「読むこと」 算数「数と計算」「測定」「変化と関係・データの活用」 <指導上の課題> 個人差が大きい。個別最適な指導の充実が足りていない。児童主体の学習展開の機会が十分に確保できていない。	話を確かに聞くことを指導の主眼に置く。また、評価の観点を示すことで児童主体の振り返りを充実させる。【毎時間】 ICTを効果的に活用した授業で、児童の「わかった・できた・楽しい」を引き出す。魅力ある導入や必要感のある課題設定、解決の見通しをもち自力解決する場を設定するなど、ICTを活用した振り返りを行い、学びの記録を蓄積する。【R6さいたま市学習状況調査(教科)は好きですか。】の肯定的な回答の割合がR5同集団より全て向上

⑤	評価(※)	調査結果 授業改善策の達成状況
知識・技能		①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等
思考・判断・表現		

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)	
知識・技能	①児童生徒による振り返り ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告	
思考・判断・表現		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)

①結果分析(管理職・学年主任等)  
②詳細分析(学年・教科担当)

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

③	中間期報告	中間期見直し
	評価(※)	授業改善策の達成状況
知識・技能		
思考・判断・表現		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)